

愛知東邦大学 シラバス

開講年度 (Year)	2025年度	開講期 (Semester)	後期
授業科目名 (Course name)	総合演習 II		
担当者 (Instructors)	向島 美奈子	配当年次 (Dividend year)	2
単位数 (Credits)	2	必修・選択 (Required / selection)	必修

■ 授業の目的と概要 (Course purpose/outline)			
身近な商品のパッケージデザインを分析・刷新し、売上向上につながる企画立案能力を養成する。マーケティング視点とデザイン実務の両面から実践的に学ぶ。			

■ 授業形態・授業の方法 (Class form)	
授業形態 (Class form)	演習
授業の方法 (Class method)	実制作を伴う演習形式。グループディスカッション、個人ワーク、グループワーク・プレゼンテーションを組み合わせて進めます。

■ 各回のテーマとその内容 (Each theme and its contents)			
回数 (Num)	テーマ (Theme)	内容 (Contents)	メディア区分 (Media)
第1回	オリエンテーション	授業のルールと成績評価基準・授業内容の説明	<input type="checkbox"/>
第2回	市場調査と分析	パッケージデザインの基本概念 競合製品のパッケージ分析	<input type="checkbox"/>
第3回	ターゲット設定	ペルソナ設定の手法 購買動機の分析	<input type="checkbox"/>
第4回	パッケージデザインの要素	色彩とブランドイメージ タイポグラフィと視認性 形状と機能性	<input type="checkbox"/>
第5回	商品価値の可視化	商品の特徴・強みの抽出 視覚的な訴求ポイントの検討	<input type="checkbox"/>
第6回	デザインコンセプト立案	ブランドストーリーの構築 デザインコンセプトの作成	<input type="checkbox"/>
第7回	デザイン制作基礎	アイデアスケッチ グループディスカッション	<input type="checkbox"/>
第8回	プロトタイプ制作①	ラフスケッチ	<input type="checkbox"/>
第9回	プロトタイプ制作②	デザイン制作	<input type="checkbox"/>
第10回	販売戦略の立案①	店頭での視認性対策 販促施策との連携	<input type="checkbox"/>
第11回	販売戦略の立案②	SNS活用計画	<input type="checkbox"/>
第12回	企画書①	企画書の構成と書き方 データの可視化	<input type="checkbox"/>
第13回	企画書②	企画書作成	<input type="checkbox"/>
第14回	プレゼンテーション準備	プレゼン資料の作成 効果的な説明方法	<input type="checkbox"/>
第15回	最終プレゼンテーション	発表・講評と振り返り	<input type="checkbox"/>

■ 授業時間外学習 (予習・復習) の内容 (Preparation/review details)	
グループメンバーとのミーティングに加え、リサーチ・企画書作成・デザイン制作など各回4時間程度の自主作業が必要となります。	

■ 課題とフィードバックの方法 (Assignments/feedback)	
授業時間内での質問以外に、授業の最後に質問等も書き込める小レポートがあります。次回の授業で回答します。	

■授業の到達目標と評価基準 (Course goals)		
区分 (Division)	DP区分 (DP division)	内容 (DP contents)
知識・技能	◇ 2019全学共通DP1	パッケージデザインの基本要素と制作技術を体系的に理解し、商品の魅力を効果的に伝えるための表現手法を修得する。
思考力・判断力・表現力	◇ 2019全学共通DP2	商品価値を高めるための課題発見力と解決力を養う。また、グループワークを通じて多様な視点から企画を検討し、魅力的なパッケージデザインを創出・提案できる。
主体性	◆ 2019全学共通DP3	グループワークやプレゼンテーションを通じて、主体的に企画提案を行い、相互評価とフィードバックから学び続ける姿勢が身につく。

■成績評価 (Evaluation method)				
筆記試験 (Written exam)	実技試験 (Practical exam)	レポート試験 (Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他 (Other)
			100%	
授業内試験等 (具体的内容) (Specific contents) ①毎回出席の上で、小レポートを提出。②グループワークやプレゼンテーション作業への積極的な取り組み。などを総合的に判断して採点します。				

■テキスト (Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など (Text name)	ISBN (ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書 (references books)		
No. (No.)	テキスト名など (Text name)	ISBN (ISBN)
1		
2		
3		
4		
5		